



箭田っ子だより

学校だより 第7号
令和6年7月2日
倉敷市立箭田小学校

学校教育目標：自ら学び、人・物・自然を大切にする心豊かな子どもの育成

学校経営目標：地域に愛され、一人ひとりの児童が生き生きと輝く、明るく活気に満ちた学校づくりを推進する

我ら お米探検隊

箭田小学校では、5年生が総合的な学習の時間に、米作りをテーマに学習をしています。今年度も町づくりの方が、たくさん参加してくださっています。

5月8日(水)に米作りを行うにあたって、どのような作業が必要なのかなど、町づくりの方からお話を聞きました。

5月23日(木)には、粃まきを行いました。土や育苗箱などをすべて町づくりの方が用意してくださいました。子どもたちは、町づくりの方の説明を一生懸命に聞きながら、粃が均等になるように少しずつ、土の上にまいていました。たくさんの育苗箱ができました。



6月21日(金)、しっかりと芽が伸びた苗をいよいよ植える日がやってきました。真備中学校の西側に水田があります。水田に着くとすでに目印になる杭を地域の方が用意してくださっていました。本当にありがたいです。

説明を聞いた後、いよいよ水田に恐る恐る足を入れながら、「歩みにくい」「ぬるぬるしている」などと、初めての水田に戸惑っているようでした。3つほど苗を手にして植えていきます。慣れない手つきで植えていくので1列終わるだけでも、時間がかかってしまいます。終了予定時刻の11時30分がきても、まだ半分以上残っていました。給食大丈夫だろうか心配していましたが、ここからが5年生の本領発揮です。苗を植えたら、すぐに1歩下がる。一連の動きが分かったことと、水田に慣れたこともあってスピードアップ。30分もしないうちに、残りの苗を全部植え終えてしまいました。子どもたちに聞いてみると、「最初は慣れなかったけど、やっているうちにすごく楽しくなりました。」などの感想が聞かれました。

今回植えたのは、もち米。秋の収穫が楽しみです。お餅つきができるようにしっかり育ててほしいです。

